関野貞 建築史学を確立。法隆寺非再建論・天龍山石窟の発見・「朝鮮古蹟図譜」など、多大の影響を与えた。

せきのただし

大政奉還・・・1867 = 越後高田藩士の次男に生れる。

明治維新・・・1868 = 1歳：

明治6年政変 1873 = 6歳：

三つの反乱・1876 = 9歳：

明治14年政変 1881 = 14歳：

内閣発足・・・1885 = 18歳：

帝国憲法発布 1889 = 22歳：

日清戦争始・・・1894 = 27歳：

日清戦争終・・・1895 = 28歳： 帝国大学工科大学造家学科を卒業。

白馬会・・・1896 = 29歳： 古社寺建築の修理・研究のため、奈良県に赴任，

八幡製鉄始・・・1897 = 30歳： 奈良県技師となって、その監督に当たる。

田中正造直訴 1901 = 34歳： 東京帝大工科大学助教授となり、建築史を講義。内務技師、のち文部技師を兼務。

教科書疑獄・・・1902 = 35歳： *はじめて朝鮮に渡り、朝鮮の古美術・古蹟の調査、以後「朝鮮古蹟図譜」の作成に努め、

日比谷公園・・・1903 = 36歳：

数次の調査・発掘を行なうとともに、楽浪郡治社を確定した。

日露戦争終・・・1905 = 38歳： 法隆寺非再建論を発表し、喜田貞吉との間に活発な法隆寺論争を展開。

満鉄発足・・・1906 = 39歳： 中国の河南・陳西地方を旅行し、

韓国反日暴動 1907 = 40歳： 山東省の建築的遺跡を調査。

アヲチ 創刊・・・1908 = 41歳： *「平城京及び大内裏考」の研究により、工学博士となる。

韓国併合・・・1910 = 43歳： 東大教授，

明治天皇没・・・1912 = 45歳：

21ヶ条要求・・・1915 = 48歳： 「朝鮮古蹟図譜」刊行開始。

本格政党内閣 1918 = 51歳： *欧米への遊学の途次、中国山西省の仏教遺跡天龍山石窟を発見。

大暴落・・・1920 = 53歳： 帰国。

原敬首相暗殺 1921 = 54歳：

世界恐慌・・・1929 = 62歳： 退官し、名誉教授。

海軍軍縮条約 1930 = 63歳：

満州事変・・・1931 = 64歳：

芥川直木賞始 1935 = 68歳： *「朝鮮古蹟図譜」全15巻を完結させて、没した。

没後、「支那の建築と芸術」「日本の建築と芸術」「朝鮮の建築と芸術」刊行。